

国立大学等の 特色ある施設

2013

キャンパスの創造的再生編

国立大学等の特色ある施設2013について

国立大学等は、長年にわたり我が国の成長や発展に必要な人材育成、学術や文化の継承と発展、地域社会や産業への貢献などの役割を果たしてきており、キャンパスを構成する建物などの施設は、こうした国立大学等の活動を支える基盤として不可欠なものです。

近年、我が国における少子高齢化の進行や急激なグローバル化等は、幅広い分野に影響を及ぼしており、国立大学等が課題解決の原動力となることへの期待は大きく、施設についても、イノベーション創出、グローバル人材の育成、大学教育の質的転換への対応、地域再生の核となる大学づくり等に関連する新たなニーズが発生しています。また、地球温暖化対策など建築物全般に係る社会の要請についても、公共的施設として率先して行う必要があります。

以上のように、国立大学等の施設整備を取り巻く状況は複雑であり、老朽化対策による安全・安心の確保など基本的な事柄も含め、トップマネジメントによる長期的な展望に立った戦略的な施設経営を行うことが当該大学等の発展に寄与するものと考えられます。

国立大学等においては、これまでも、施設の有効活用、省エネルギー対策、キャンパスマスタープランの充実、多様な財源を活用した施設整備等特色ある取り組みが行われているところですが、今後の施設整備においては、さらに、これまでの歴史の集積である既存キャンパスの長所を生かしていくことを前提に、長期的展望の下、限られた投資で最大の効果が得られるよう、知恵とアイデアを集め、大学の機能強化や個性・特色の伸長につながるキャンパスに再生していく「キャンパスの創造的再生」という考え方が重要です。

本書は、国立大学等が最近行った施設整備の中から特色ある施設整備の事例を集め、「キャンパスの創造的再生」につながる知恵やアイデアに焦点を当てて編集したものです。

国立大学法人等の役員、教職員を始め、広く関係の皆様が、本書に収録された事例を参考にされ、高等教育施設の水準が更に向上することを期待するとともに、作成に御協力いただいた関係の方々、及び、本書の編集に当たってアドバイスを頂いた古山正雄京都工芸繊維大学学長、上野武千葉大学キャンパス整備企画室・教授、鶴崎直樹九州大学大学院人間環境学研究所・准教授に深く感謝する次第です。

国立学校等の特色ある施設2013

教育研究活動を支える

- 厚生施設群を図書館と一体のゾーンに集め、学生支援環境、学修環境を拡充・充実 … 1
千葉大学 総合学生支援センター及びその周辺整備
- 外部空間を中心に厚生施設・講義室・事務機能を整備し、サテライトコアを形成 … 3
東北大学 東キャンパスセンタースクエア
- アトリウムを中心にしたスペースで共同研究を推進する世界トップレベルの研究拠点 … 5
東北大学 インテグレーション教育研究棟
- ラーニング・コモンズ機能、アーカイブ機能、インフォメーションラウンジ機能を実現 … 7
新潟大学 中央図書館
- 異なる立場・領域に属する多くの関係主体のコラボレーションによる人材育成を目指す … 9
京都大学 デザインイノベーション拠点
- 建物の中心に都市広場を設けた世界トップレベルの研究拠点 … 11
東京大学 カブリ数物連携宇宙研究機構研究棟
- 学生が主体的に活動し、自分の可能性を実現できる教育環境を整備 … 12
大阪大学 ラーニング・コモンズ、グローバル・コモンズ、ステューデント・コモンズ
- 大学施設として必要な研究環境を生み出すトータル・ビルコミッションングの実践 … 15
名古屋大学 研究所共同館
- 環境先進大学として、スマートキャンパスの実現に大学全体で取り組む … 17
三重大学 スマートキャンパス実証事業

全人的な人格形成を促す

- キャンパス中心部にある広場をコミュニケーションパークにリニューアル … 19
電気通信大学 コミュニケーションパーク
- 多様な空間を提供し、進取の気風あふれる人材を育成する … 21
鹿児島大学 学習交流プラザ
- 既存の中庭をパブリックアートがあるアメニティ空間に再整備 … 23
名古屋大学 全学教育棟中庭
- 日本人学生と留学生が共に生活し、入居者全員が交流する宿舎 … 24
金沢大学 学生留学生宿舎「先魁（さきがけ）」
- 学生、留学生、教職員が共同で運営し、交流を深めるコミュニケーション・スペース … 25
九州工業大学 ランゲッジ・ラウンジ
- 学生自ら憩いの場を作り、交流を深める … 26
京都工芸繊維大学 洛西寮中庭改造計画ウッドデッキ制作プロジェクト等

社会に開く

- 全学が一体となってサステイナブルキャンパスを目指す … 27
北海道大学 サステイナブルキャンパス事業
- 大学・自治体・地域住民が協力し策定された地区計画に基づき、潤いある歩行者空間を整備 … 29
名古屋大学 鶴舞キャンパス緑道
- 広場を中心に建物を計画し、知的な出会いの場を形成 … 31
東京大学 伊藤国際学術研究センター
- サテライト・キャンパスで、まちの活性化に寄与し、高専のプレゼンスを示す … 32
小山工業高等専門学校 小山高専サテライト・キャンパス

駅前広場と一体で社会に開かれた場を創造 東京工業大学 蔵前会館 (TOKYO TECH FRONT)	… 33
閉鎖的な正門を地域に開かれた正門へ再整備 鹿児島大学 正門周辺整備	… 34
新たな里山を意識し、学生・教職員・地域住民・行政等と協議しながら傾斜地を公園化 大阪大学 豊中キャンパス東口環境整備	… 35

個性・特色を表す

キャンパスマスタープランに基づき、地域と環境に調和した景観を計画的に創造 帯広畜産大学 環境整備等	… 36
歴史的な建物と桜並木を生かし、大学の顔を整備 東京工業大学 本館前プロムナード	… 37
美術館と正門を一体で整備し、キャンパス全体を活性化 佐賀大学 佐賀大学美術館と正門整備	… 38
木材の地産地消で教育研究環境を整備し、大学を地域にアピールする 和歌山大学 観光学部校舎	… 39
学術研究成果の公開・発信を行い、地域との新しいコミュニケーションの拠点を形成 愛媛大学 愛媛大学ミュージアム	… 40

交流を育む

既設道路を改修し、学生中心のキャンパスを創る 群馬大学 荒牧キャンパス中央モール	… 41
既存の通りを延長・拡充整備し、二つの門を結ぶキャンパスの骨格を創る 鹿児島大学 ふれあい通り	… 43
メインストリートを軸にパブリックスペース等を整備し、キャンパスの活性化を図る 横浜国立大学 環境整備等	… 45
学生支援施設群に屋外パブリックスペースを設け、学生サービスを向上し、交流を誘発する 島根大学 ビビットプラザ	… 47
正門の動線を整理し、開放的でゆとりのある空間を整備する 茨城大学 正門前広場	… 48
天候に左右されない屋根に覆われたパブリックスペース 金沢大学 自然科学本館 (アカデミックプロムナード)	… 49

時代を紡ぐ

創立当初からの景観を継承し、パブリックスペースを充実する 京都大学 時計台周辺環境整備	… 50
歴史的建物と周辺環境のリニューアルで大学のシンボルとなる空間を整備 大阪大学 大学会館 (旧イ号館)、学生交流等北側広場、中山池周辺整備	… 51
歴史的建造物群を保存しつつ一般市民に公開 神戸大学 登録有形文化財等改修整備	… 53
近代建築の保存・改修により、大学の歴史と伝統を継承する 名古屋大学 豊田講堂増築・改修整備	… 54

掲載事例の主な整備内容及びキャンパスづくりの留意事項との関係(1)

事例	主な整備内容				キャンパスづくりの留意事項								
	建物 新築・改築・増築	改修	屋外環境整備	エコキャンパス等	レンタル・その他	教育研究の活性化		地域・社会との共生	サステイナブル・キャンパスへの転換	安全・安心なキャンパス			
						質の高い教育研究環境の確保	パブリックスペースの充実			健全な環境の確保	安全に対する配慮		
事例名称													
教育研究活動を支える	厚生施設群を図書館と一体のゾーンに集め、学生支援環境と学修環境を拡充・充実（千葉大学 総合学生支援センター及びその周辺整備）	●					●	●	●			●	●
	外部空間を中心に厚生施設・講義室・事務機能を整備し、サテライトコアを形成（東北大学 東キャンパスセンタースクエア）	●		●			●	●		●		●	●
	アトリウムを中心にしたスペースで共同研究を推進する世界トップレベルの研究拠点（東北大学 インテグレーション教育研究棟）	●					●		●			●	
	ラーニング・コモンス機能、アーカイブ機能、インフォメーションラウンジ機能を実現（新潟大学 中央図書館）	●	●				●	●	●				●
	異なる立場・領域に属する多くの関係主体のコラボレーションによる人材育成を目指す（京都大学 デザインイノベーション拠点）					●	●		●				
	建物の中心に都市広場を設けた世界トップレベルの研究拠点（東京大学 カブリ数物連携宇宙研究機構研究棟）	●					●	●					
	学生が主体的に活動し、自分の可能性を実現できる教育環境を整備（大阪大学 ラーニング・コモンス、グローバル・コモンス、ステューデント・コモンス）	●					●	●					
	大学施設として必要な研究環境を生み出すトータル・ビルコミッションングの実践（名古屋大学 研究所共同館）	●					●	●		●			
	環境先進大学として、スマートキャンパスの実現に大学全体で取り組む（三重大学 スマートキャンパス実証事業）				●		●		●				
	全人的な人格形成を促す	キャンパス中心部にある広場をコミュニケーションパークにリニューアル（電気通信大学 コミュニケーションパーク）			●			●		●			●
多様な空間を提供し、進取の気風あふれる人材を育成する（鹿児島大学 学習交流プラザ）		●					●	●	●			●	
既存の中庭をパブリックアートがあるアメニティ空間に再整備（名古屋大学 全学教育棟中庭）				●				●		●			
日本人学生と留学生が共に生活し、入居者全員が交流する宿舎（金沢大学 学生留学生宿舎「先魁（さきがけ）」）						●	●	●				●	●
学生、教職員が共同で運営し、交流を深めるコミュニケーション・スペース（九州工業大学 ランゲッジ・ラウンジ）		●					●	●		●		●	
社会に開く	学生自ら憩いの場を作り、交流を深める（京都工芸繊維大学 洛西寮中庭改造計画ウッドデッキ制作プロジェクト等）			●			●		●			●	
	全学が一体となって、サステイナブルキャンパスを目指す（北海道大学 サステイナブルキャンパス事業）				●		●	●	●			●	●
	大学、自治体、地域住民が協調し策定された地区計画に基づき、潤いのある歩行者空間を整備（名古屋大学 鶴舞キャンパス緑道）			●				●		●			●
	広場を中心に建物を計画し、知的な出会いの場を形成（東京大学 伊藤国際学術研究センター）	●						●	●				●
	サテライト・キャンパスで、まちの活性化に寄与し、高専のプレゼンスを示す（小山工業高等専門学校 小山高専サテライト・キャンパス）					●			●				●
駅前広場と一体で社会に開かれた場を創造（東京工業大学 蔵前会館（TOKYOTECHFRONT））	●						●	●				●	

掲載事例の主な整備内容及びキャンパスづくりの留意事項との関係(2)

事例	主な整備内容				キャンパスづくりの留意事項									
	建物 新築・改築・増築	改修	屋外 環境整備	エコ キャンパス等	レンタル・その他	教育研究の活性化		地域・社会との共生		サステイナブル・キャンパスへの転換		安全・安心なキャンパス		
						質の高い教育研究環境の確保	パブリックスペースの充実	連携拠点の形成	景観の形成	地球環境に配慮したキャンパス形成	既存資料の戦略的管理	健全な環境の確保	多様な利用者に対する配慮	安全に対する配慮
事例名称														
キャンパスに求められる基本的機能・役割	閉鎖的な正門を地域に開かれた正門へ再整備（鹿児島大学 正門周辺整備）			●			●	●	●				●	●
	新たな里山を意識し、学生・教職員・地域住民・行政等と協議しながら傾斜地を公園化（大阪大学 豊中キャンパス東口環境整備）			●			●		●	●				●
	キャンパスマスタープランに基づき、地域と環境に調和した景観を計画的に創造（帯広畜産大学 環境整備等）			●			●		●				●	
	歴史的な建物と桜並木を生かし、大学の顔を整備（東京工業大学 本館前プロムナード）			●			●		●	●			●	●
	美術館と正門を一体で整備し、キャンパス全体を活性化する（佐賀大学 佐賀大学美術館と正門整備）	●		●			●	●	●	●				●
	木材の地産地消で教育研究環境を整備し、大学を地域にアピールする（和歌山大学 観光学部校舎）	●					●		●					
	学術研究成果の公開・発信を行い、地域との新しいコミュニケーションの拠点を形成（愛媛大学 愛媛大学ミュージアム）		●				●	●			●			●
	既設道路を改修し、学生中心のキャンパスを創る（群馬大学 荒牧キャンパス中央モール）			●			●		●	●			●	●
	既存の通りを延長・拡充整備し、二つの門を結ぶキャンパスの骨格を創る（鹿児島大学 ふれあい通り）			●			●		●				●	●
	メインストリートを軸にパブリックスペース等を整備し、キャンパスの活性化を図る（横浜国立大学 環境整備等）	●	●				●	●	●	●			●	●
個性・特色を表す	学生支援施設群に屋外パブリックスペースを設け、学生サービスを向上し、交流を誘発する（島根大学 ビビットプラザ）	●		●			●	●					●	
	正門の動線を整理し、開放的でゆとりのある空間を整備する（茨城大学 正門前広場）			●			●		●				●	●
	天候に左右されない屋根に覆われたパブリックスペース（金沢大学 自然科学本館（アカデミックプロムナード））	●					●	●					●	
	創立当初からの景観を継承し、パブリックスペースを充実する（京都大学 時計台周辺環境整備）			●			●		●	●				●
交流を育む	歴史的建物と周辺環境のリニューアルで大学のシンボルとなる空間を整備（大阪大学 大会館（旧イ号館）、学生交流棟北側広場、中山池周辺整備）		●	●			●	●	●	●			●	
	歴史的建造物群を保存しつつ一般市民に公開（神戸大学 登録有形文化財等改修整備）		●									●		●
	近代建築の保存・改修により、大学の歴史と伝統を継承する（名古屋大学 豊田講堂増築・改修整備）	●	●				●		●		●	●	●	●
時代を紡ぐ														

備考：「キャンパスに求められる基本的機能・役割」、「キャンパスづくりの留意事項」は、平成25年3月にまとめられた、国立大学等のキャンパス整備の在り方に関する検討による報告書「キャンパスの創造的再生（～社会に開かれた個性輝く大学キャンパスを目指して～）」に示されている事項である。